

項目	審議事項（案）	第Ⅱ期基本計画	統計改革の基本方針	統計改革推進会議報告	統計委員会審議状況	論点の例
I 調査票情報等の二次的利用	1 調査票情報等二次的利用の利活用推進	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・調査票情報等の提供に係る利用条件の緩和等 ・オンデマンド型集計、プログラム送付型集計・分析、一般用ミクロデータの取組
	2 オンサイト施設、データ・アーカイブの取組	◎		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインサイト施設の充実 ・データアーカイブ機関の取組推進
II 事業所母集団DBの整備	1 事業所母集団データベースの整備の方向性	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな経済センサス - 基礎調査等による整備 ・法人番号情報の活用 ・事業所母集団データベースの登録法人数と法人企業統計の差に係る要因分析方法
	2 母集団情報の提供・統計の作成	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・提供する母集団情報の整備方法等 ・事業所母集団データベースから作成する統計
III 統計を取り巻く環境の改善	1 統計リテラシーの向上	◎		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・統計リテラシーの向上に向けた取組
	2 e-Statの利便性向上	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・次期政府統計共同利用システムにおける機能向上
	3 報告者の理解増進・公平感の確保	◎		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・立入検査の運用 ・報告者向け広報の強化、マンション管理団体等との連携
IV 国際協力及び国際貢献の推進	1 國際機関に対する統計情報の提供状況の把握・充実	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・国際機関に対する統計情報の提供状況の把握・充実
	2 國際的に定められた方法等の導入等国際比較可能性の向上	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」によるフォローアップ。 ・各種の統計における国際基準、ガイドライン等の検討への寄与及びその動向を踏まえた統計の作成
V 統計リソース（人員・予算）の確保・統計職員の育成	1 国・地方公共団体の統計リソースの確保	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・統計調査員の確保・育成 ・国・地方公共団体における統計リソース確保
	2 地方公共団体への支援			◎		<ul style="list-style-type: none"> ・地域に応じた統計調査事務等の手法の見直しや高度化の推進・支援
	3 統計職員の人材育成	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・統計研究研修所における統計研修 ・各府省における政策部門等との人事交流
	4 統計に共通する課題の研究等	◎	◎	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・統計研究研修所における研究内容 ・統計委員会における研究の推進 ・統計研究研修所による各府省等への支援
	5 災害発生時等の備え	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・各府省における行動計画策定の推進
VI 統計の精度向上・効率化	1 オンライン調査の導入、民間事業者の活用	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン調査の推進 ・民間事業者の活用
	2 行政記録情報・ビッグデータの活用	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・行政記録情報の統計への活用 ・ビッグデータの統計への活用
	3 統計調査の調査客体の負担軽減			◎		<ul style="list-style-type: none"> ・統計調査の調査客体の負担軽減
	4 表章区分の整理・標準化	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・常用労働者区分、消費税の取扱 ・地域区分、年齢等の標準化
	5 統計調査の精度向上の取組・事後検証の導入・統計棚卸し・統計ニーズの把握	◎	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・標準検査・オプション検査の取組 ・民間事業者の活用に関するこれまでの効果検証 ・統計ニーズの把握 ・統計棚卸し等を通じた官民コストの削減

※1 「第Ⅱ期基本計画」欄は、同計画に記載があり、その課題（関連する課題を含む。）を今回の論点とするものは「◎」、同計画に記載はあるが、今回の論点と直接関係ないものは「○」としている。

2 「統計委員会審議状況」欄は、統計委員会の答申での指摘や法施行状況審議等での委員からのご指摘がある事項を「○」としている。

3 統計改革の動向を踏まえて適宜修正

共通基盤WG（第3WG）の審議日程

第3WGの構成員

北村座長、永瀬委員、野呂委員

※主な審議事項の番号は、「統計委員会基本計画部会第3WG 審議事項」に対応

第1回 平成29年6月8日（木） 15時

(主な審議事項)

III 統計を取り巻く環境の改善 その1

(統計リテラシーの向上、e-Stat の利便性向上)

V 統計リソースの確保・統計職員の育成 その1

(統計職員の人材育成、統計に共通する課題の研究等、災害発生時等の備え)

VI 統計の精度向上・効率化 その1

(表章区分の整理・標準化)

第2回 平成29年6月15日（木） 10時 ※第1WGと合同開催

(主な審議事項)

II 事業所母集団データベースの整備

IV 国際協力・国際貢献の推進

第3回 平成29年7月6日（木） 10時

(主な審議事項)

I 調査票情報等の二次的利用

第4・5・6回 平成29年7月20日（木） 13時

平成29年8月3日（木） 10時

平成29年8月31日（木） 10時

(主な審議事項)

I 調査票情報等の二次的利用

II 事業所母集団データベースの整備

III 統計を取り巻く環境の改善

IV 国際協力・国際貢献の推進

V 統計リソースの確保・統計職員の育成

VI 統計の精度向上・効率化

第7回 平成29年9月7日（木） 10時

ワーキングの中間取りまとめ